

第1回 SPIS ノウハウ研修会 in 大阪

～支援機関でのSPIS活用におけるケース検討～



競輪の補助事業

SPISは、精神・発達障害者雇用におけるこれまでの日報システムのあり方を一変させました。従来の日報システムでは、利用者の日々の状態を記録に残すことが重視されていたため、文書保存が目的化され、日報そのものはあまり活用しづらいという、いわば“死んだ情報”の集積になりがちでした。これに対して、SPIS日報システムでは、利用者が自らの心身を安定させるために主体的に自分自身と向き合い、そのことを通して、職場担当者と本音の対話、つまり、“生きた情報”のやり取りを行います。そして、この“生きたやり取り”が、利用者を生き活きさせるだけでなく、職場全体をより“成果の上がるチーム”、より“心が通うチーム”へと成長させていくことになるのです。

本研修会では、このダイナミズムを支える考え方と方法を就労移行支援事業所の活用事例を交えて検討します。

2021年11月6日(土) 14:00～16:20 (13:30 受付開始)

会場：新大阪丸ビル 別館 5F 5-2号室

定員：15名 参加費：無料

進行：一般社団法人 SPIS 研究所

プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

時間	プログラム	
受付開始 (13:30 ~)		
14:00-14:05 (5分)	はじめに	NPO 法人 全国精神保健職親会 事務局長 保坂 幸司
14:05-14:25 (20分)	事例発表①	SPIS 活用事例① NPO 法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク (JSN) 地域・企業連携事業部 ジョブコーチ 久保川 良子
14:25-14:55 (30分)	グループワーク①	事例①についてグループ内で意見交換 進行：一般社団法人 SPIS 研究所 理事長 宇田 亮一
休憩 (14:55 ~ 15:00)		
15:00-15:20 (20分)	事例発表②	SPIS 活用事例② 株式会社 Reach For 就労移行支援事業所アルバ 管理者兼サービス管理責任者 山本 早苗
15:20-15:50 (30分)	グループワーク②	事例②についてグループ内で意見交換 進行：一般社団法人 SPIS 研究所 理事長 宇田 亮一
休憩 (15:50 ~ 15:55)		
15:55-16:15 (20分)	意見交換・まとめ	全体を振り返り、意見交換・質疑応答を通じて、SPIS の理解を深めます。 進行：一般社団法人 SPIS 研究所 理事長 宇田 亮一
16:15-16:20 (5分)	おわりに	一般社団法人キャリアブリッジ 代表理事 株式会社 Reach For 代表取締役 白砂 明子

➤ 会場：

新大阪丸ビル 別館 (5F 5-2号室)

〒533-0033

大阪市東淀川区東中島 1 丁目 18 番 22 号

- ・ JR 新大阪駅
東改札口を出て左に直進し、東口⑪へ。
- ・ 大阪メトロ御堂筋線新大阪駅
中改札から出て 5 番出口を直進、右手階段を上り、
JR 新大阪駅 東改札口の前を通過して東口⑪へ。



➤ 参加申込方法

参加申込期限：2021年11月2日（火）

- 下記 URL もしくは QR コードより当研修会申込専用ページにアクセスし、お申込みください。
- 参加申込ページ

Web 受付はこちら



<https://forms.gle/T5nZGE957hwqwmZY8>

- ご来場者は新型コロナウイルス感染症対策のため、必ずマスクをご着用のうえ、受付にて手指のアルコール消毒と検温を実施させていただきます。
- ※お申し込み頂いた方には事前に Mail にて健康チェックシートをお送りしますので、当日受付にてご提出願います。受付時の混雑緩和と安全安心な運営のためご協力のほど、よろしくお願いいたします。

➤ お問い合わせ

TEL:06-6307-1616 FAX:06-6307-1313 E-mail:event@vfoster.org

NPO 法人全国精神保健職親会 (vfoster)

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 新大阪高光ビル 801 JSN 地域・企業連携事業部内



「精神・発達障害者の雇用マネジメントをサポートする Web システム」

- ✓ 不調の兆候のキャッチ
- ✓ タイミングを捉えた適切な配慮
- ✓ 支援機関との情報共有・連携



SPiS は、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。

▶ SPiS 公式ホームページ <https://www.spis.jp/>